



平成29年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東
 コード番号 2122 URL http://www.interspace.ne.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理管掌 (氏名) 岩淵 桂太 TEL 03(5339)8680
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第3四半期の連結業績（平成28年10月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第3四半期	20,149	19.1	792	20.8	827	29.6	503	35.5
28年9月期第3四半期	16,918	18.5	656	238.8	638	214.2	371	—

(注) 包括利益 29年9月期第3四半期 518百万円 (49.2%) 28年9月期第3四半期 347百万円 (798.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第3四半期	74.28	—
28年9月期第3四半期	54.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年9月期第3四半期	8,218	3,929	47.8	579.15
28年9月期	7,665	3,484	45.5	513.73

(参考) 自己資本 29年9月期第3四半期 3,928百万円 28年9月期 3,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	11.00	11.00
29年9月期	—	0.00	—	—	—
29年9月期(予想)	—	—	—	11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想（平成28年10月1日～平成29年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,585	9.8	1,000	11.0	1,000	11.0	620	14.4	91.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年9月期3Q	6,967,200株	28年9月期	6,967,200株
② 期末自己株式数	29年9月期3Q	184,193株	28年9月期	184,170株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年9月期3Q	6,783,025株	28年9月期3Q	6,783,090株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の景気対策の実施を背景に緩やかな回復基調が続いております。特に雇用環境においては有効求人倍率がバブル期を超える高い水準となるなど着実な改善が見られました。一方で、米国の政権運営の不安感や英国のEU離脱などの世界情勢における不透明感もあり、海外経済の先行きは依然として不透明な状況が続くと予想されます。

当社グループの主力事業が属するインターネット広告市場は、引き続きスマートフォン向け広告市場の成長が継続しております。国内のスマートフォン普及率は71.8%（総務省「平成28年通信利用動向調査」）と過半数以上を占めており、WEBブラウザ向けやアプリ向けの、動画広告参入企業の増加やネイティブ広告の伸張など、継続して成長が見込まれます。

こうした事業環境のもと、当社グループは「新規事業の創出」「利益の向上」「人材の採用・育成」の重点項目を掲げ、事業拡大に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、20,149百万円（前年同期比19.1%増加）、営業利益は792百万円（前年同期比20.8%増加）、経常利益は827百万円（前年同期比29.6%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は503百万円（前年同期比35.5%増加）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

<インターネット広告事業>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを軸に事業を展開しております。主力のアフィリエイトサービス「アクセストレード」において、主要カテゴリの売上が好調に推移し、特にECカテゴリにおいては「コスメ・サプリメント」などの単品通販商品が好調に推移し、前年を大きく上回る結果となりました。金融カテゴリのFX関連、サービスカテゴリの「エステ」などの案件も需要期に入ったことから好調に推移いたしました。店舗向けアフィリエイトサービス「ストアフロントアフィリエイト」においては、携帯販売店の販売トレンドが下降傾向にあるものの、前四半期と同水準で推移し稼働率の底上げや新商品、新規販路の開拓に注力いたしました。新規事業のネイティブアドネットワーク「X-lift」においては、システムリニューアルを行い、広告配信の改善に努めたほか、引き続き提携メディア開拓の強化に注力しております。

また、海外事業においては、まだ未成熟であるアフィリエイト市場の拡大に向け、提携メディアの拡大に向けた現地セミナーの開催や販売活動を積極的に展開し認知向上に注力しております。

これらの結果、当事業の売上高は19,659百万円（前年同期比20.0%増加）、セグメント利益は714百万円（前年同期比17.3%増加）となりました。

<メディア運営事業>

当事業は、日本最大級のママ向けコミュニティサイト「ママスタジアム」を軸に事業を展開し、スマートフォン向けアプリの企画開発、提供も行っております。主力の「ママスタジアム」において、平成29年6月末時点のユニークユーザー数が770万人を突破し、ママ向け情報サイトとしての認知に定着がみられ、企業のタイアップ広告の受注など引き続き収益に大きく貢献しております。ネイティブアプリなどを提供するコンテンツ事業においては、保有する資産を有効活用して低コストでのアプリの量産体制を継続しており、特に海外向けに配信している女性向け恋愛カジュアルアプリはダウンロード数が好調に推移しております。当期においては、既存の運営メディア及びコンテンツの利用率向上にむけて運用精度を高めると共に、新たなサービス創出に注力してまいります。

これらの結果、当事業の売上高は489百万円（前年同期比8.3%減少）、セグメント利益は78百万円（前年同期比65.8%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,105百万円となり、前連結会計年度末に比べ454百万円増加いたしました。これは主にインターネット広告売上増収に伴い売掛金が363百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ98百万円増加いたしました。これは主に本社の内部造作及び新潟オフィスの移転に関連して有形固定資産が49百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は8,218百万円となり、前連結会計年度末に比べ553百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は4,209百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円増加いたしました。これは主にインターネット広告売上増収に伴い売上原価が増加したことにより、買掛金が348百万円増加した一方、法人税等の支払いにより未払法人税等が249百万円減少したことによるものであります。固定負債は80百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は4,289百万円となり、前連結会計年度末に比べ108百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,929百万円となり、前連結会計年度末に比べ444百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益503百万円および剰余金の配当74百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は47.8%（前連結会計年度末は45.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月15日の「平成28年9月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,483,692	3,587,370
売掛金	2,893,003	3,256,696
その他	276,340	263,897
貸倒引当金	△2,576	△2,882
流動資産合計	6,650,459	7,105,082
固定資産		
有形固定資産	166,402	216,135
無形固定資産		
その他	314,103	322,159
無形固定資産合計	314,103	322,159
投資その他の資産		
その他	560,278	600,558
貸倒引当金	△26,042	△25,333
投資その他の資産合計	534,236	575,225
固定資産合計	1,014,741	1,113,520
資産合計	7,665,200	8,218,603
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,303,136	3,651,505
未払法人税等	352,785	103,451
賞与引当金	128,324	64,580
その他	324,383	389,744
流動負債合計	4,108,630	4,209,281
固定負債		
その他	71,903	80,180
固定負債合計	71,903	80,180
負債合計	4,180,533	4,289,461
純資産の部		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	1,861,413	2,290,638
自己株式	△100,126	△100,155
株主資本合計	3,470,941	3,900,137
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,703	23,124
為替換算調整勘定	9,021	5,119
その他の包括利益累計額合計	13,725	28,244
新株予約権	—	760
純資産合計	3,484,667	3,929,141
負債純資産合計	7,665,200	8,218,603

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
売上高	16,918,234	20,149,079
売上原価	13,828,070	16,590,838
売上総利益	3,090,164	3,558,241
販売費及び一般管理費	2,433,966	2,765,291
営業利益	656,197	792,950
営業外収益		
投資事業組合運用益	—	24,795
受取手数料	10,674	—
為替差益	—	12,390
その他	4,914	3,574
営業外収益合計	15,589	40,759
営業外費用		
投資事業組合運用損	5,901	—
持分法による投資損失	8,148	5,125
為替差損	15,184	—
その他	3,835	937
営業外費用合計	33,070	6,063
経常利益	638,716	827,646
特別損失		
投資有価証券評価損	—	25,766
特別損失合計	—	25,766
税金等調整前四半期純利益	638,716	801,880
法人税、住民税及び事業税	271,145	254,232
法人税等調整額	△4,333	43,809
法人税等合計	266,812	298,041
四半期純利益	371,903	503,838
親会社株主に帰属する四半期純利益	371,903	503,838

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	371,903	503,838
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,599	18,421
為替換算調整勘定	△1,923	△4,143
持分法適用会社に対する持分相当額	△874	240
その他の包括利益合計	△24,398	14,518
四半期包括利益	347,505	518,356
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	347,505	518,356

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,383,832	534,402	16,918,234	—	16,918,234
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	16,383,832	534,402	16,918,234	—	16,918,234
セグメント利益	608,701	47,495	656,197	—	656,197

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	インターネット 広告	メディア運営	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,659,140	489,939	20,149,079	—	20,149,079
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,659,140	489,939	20,149,079	—	20,149,079
セグメント利益	714,226	78,723	792,950	—	792,950

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。